

要 望 書

令和 4 年 11 月 10 日

一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会
東 北 支 部

プレストレスト・コンクリート関連事業の推進につきましては、平素より格別なご指導、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

令和4年度は新型コロナウイルス感染状況が予断を許さない中、関係各方面の予防対策方針に基づき、協会及び会員各社が感染防止対策を徹底しながら、活動してまいります。

当支部は、現状に直面している課題を踏まえ、働き方改革、生産性向上、PC橋の長期保全などの推進に向けた提案と取り組みを展開してまいります。さらには、各地域における「年度工事量の安定的確保」や「担い手確保」に向けた取り組みにつきましても、関係各庁との意見交換を積極的に行ってまいります。

働き方改革につきましては、令和6年4月より義務化される時間外労働の上限時間720時間の実現を目標として、建設現場の週休2日を推進して行きます。加えて「技能労働者の処遇改善」に向け、建設キャリアアップシステムの加入促進を継続して取り組みます。

生産性向上につきましては、プレキャスト化への提案とICT技術の活用を図り、PC技術適用の拡大と施工管理の省力化、工事の安全性向上を図って行きます。

担い手確保・育成に向けた取り組みにつきましては、将来を託す若手技術者や学生を対象とした橋梁技術講習会や現場見学会、PC工場見学会の開催、発注者及び各学校が実施する研修会、講習会への専門技術者の講師派遣を積極的に推進します。

さらに、近年の激甚化する自然災害においても、地域の防災・減災に向け、PC技術を適用した活動を協会一丸となり、推し進めていきます。

PC建協は構造物の長寿命化を図り、高品質な社会資本を後世に残す為、橋梁、防災建築構造物等様々な分野において、PC技術により貢献したいと考えております。

PC構造物の設計・施工は豊富な経験に基づいた高度な技術力と専門知識を必要とします。

より良いPC構造物を提供し、円滑に事業を進める為にも、以下の要望事項に格別のご理解とご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1. PC技術の採用拡大について

岩手県で数多く採用されておりますPC橋及びPC構造物は、長期耐久性及び復元性に優れた高品質な構造物です。東日本大震災をはじめ近年頻発する激甚災害にも、その多くは健全性が保たれており、災害に強い構造物であることが証明されています。更にPC構造物の特長として、建設時の地元還元額が高い社会的要請に適う工法でもあります。また、当協会では「i-Construction」の取り組みとして、プレキャスト化技術とICT技術の効果的活用を柱とする「i-Bridge」を提案し、「生産性の向上」に取り組んでおります。PC技術を活用したプレキャスト化は生産性及び安全性の向上だけではなく、労働時間の短縮による週休2日制実施及び担い手不足の対策としても有効な手段となります。

事業計画立案時にはPC構造物及びプレキャスト技術の採用拡大をお願い致します。

2. 年度工事量の安定的な確保について

当協会では、岩手県と災害協定を締結し、橋梁点検をはじめ災害応急工事に対応するなど異常気象や地震など自然災害発生時には専門技術を活かして積極的に活動してまいりました。迅速な初期対応を確実に実施するには、地域拠点の維持が必要不可欠であります。それと、PC工事を支える担い手の確保とその技能・技術を継承していく為にも、安定的・持続的なPC工事量が重要だと考えております。「地域拠点の安定的経営」の観点からも、年度工事量の安定的・持続的な確保をお願い致します。

3. 施工体制確認型総合評価落札方式対象工事の範囲拡大について

新・担い手三法の改正により、ダンピング対策を徹底することが規定され、行き過ぎた価格競争の是正が図られてきました。岩手県におかれましても、令和3年4月からは、総合評価落札方式条件付一般競争入札における価格評価点算出方法において、調査基準価格未満で入札した場合、調査基準価格で価格評価点を算出する制度に改正されたことから、ダンピング受注の防止に有効な対策であると理解しております。しかし、改正前と同様に、低入札でも落札者となるケースも発生しております。

岩手県でも平成24年4月よりWTO対象工事ではすでに導入され、ダンピング受注防止に有効な施工体制確認型総合評価落札方式を、全ての工事で導入して頂きますようお願い致します。

4. 特別調査単価等の事前公開について

工事費の積算に用いた特別調査で決定した単価について、単価表や物価資料に掲載がない物の価格の妥当性を明らかにすることと相俟って入札手続の利便性の向上を図るため、事前に公表する発注者（東北地方整備局、青森県、福島県等）が増加する傾向にあります。

岩手県におかれましても特別調査単価や見積単価等の積算に関する情報を事前に公開して頂きますようお願い致します。

5. 総合評価型の改正について

インフラ施設の中でも「橋梁」は「重要構造物」として位置づけられております。橋梁工事のうち多数の実績を有するPC橋に使われているPC技術は、高度な技術力と専門知識を必要とする工事であり、品質の確保には、豊富な施工実績と高度な技術力を有した、専門の建設業者及び技術者による施工が重要であります。

施工業者の選考においては「高度な技術力」を客観的に判定して頂くために、「PC橋梁工事」（工種：プレストレストコンクリート工事）に係る案件の入札条件には、簡易な工法によるものを除き、「技術提案」を求める内容にして頂きますようお願い致します。

併せて県内に営業所を有する専門の建設業者に対し、本社を有する会社のみが加点対象とされている項目について、加点の対象となるようご検討願います。

また、品質確保のためにコンクリート標準示方書、コンクリート道路橋施工便覧及びPCグラウトの設計施工指針に記載があり、国交省制定の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術資格者」として認定を受けた「プレストレストコンクリート技士」資格を加点対象として頂きますようお願い致します。

令和4年11月10日

一般社団法人
プレストレスト・コンクリート建設業協会
東北支部長 大山博明

